

2015年6月4日

NTT アイティ株式会社

IP ネットワーク上映像ストリーム解析システム「viaPlatz ストリームモニタ」 が 100Gbps インタフェースに対応し販売開始

～4K、8K 映像の需要増に伴うネットワーク高速化に対応～

NTT アイティ株式会社（本社 横浜市中区、代表取締役社長 長谷雅彦）は、IP ネットワーク上で非圧縮高精細映像(HD/4K/8K)などの伝送、蓄積、配信を実現する超高速 IP ビデオシステム「viaPlatz 4K/8K」、「viaPlatz ストリームモニタ」を販売してまいりました。

このたび、高速化するネットワークに対応するため、100Gbps インタフェースに対応した新しい「viaPlatz ストリームモニタ」を11月1日に販売開始いたします。

販売開始に先駆け、2015年6月10日から12日まで幕張で開催される「Interop Tokyo 2015」に参考出展いたします。

■ 経緯

NTT アイティではこれまで、8K まで対応可能な超高速 IP ビデオシステム「viaPlatz 4K/8K」、およびそのオプションとして「viaPlatz ストリームモニタ」を販売してまいりました。

「viaPlatz ストリームモニタ」は、圧縮されたストリーム、HD、4K の非圧縮ストリームを解析するため、1Gbps、10Gbps と、より高速なインタフェース上でのストリーム解析が行える製品ラインナップをそろえております。しかし、今後 4K、8K 映像の需要が一層高まり、映像伝送帯域も 10Gbps では不十分となり、より高速な 100Gbps のネットワークへと移行していくことが予想されます。

そこで、より高速なネットワークに対応可能な「viaPlatz ストリームモニタ」100Gbps インタフェースをラインナップに追加いたします。^{※1}

※1 下記の製品協力により実現

ナパテックジャパン株式会社 NT100E3-1-PTP、100GbE ネットワーク解析アクセラレータ

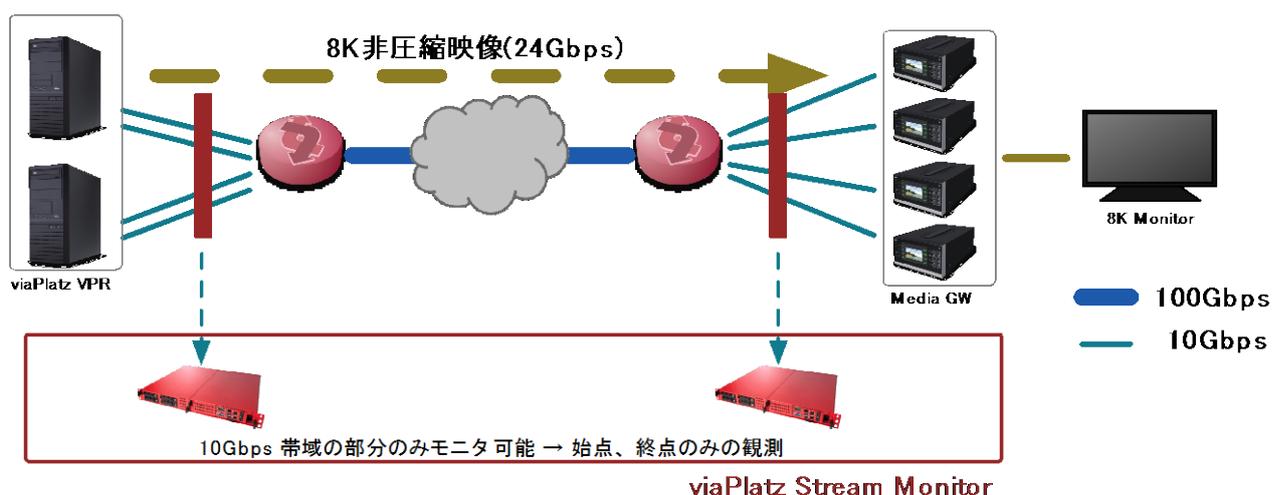


図1 ストリームモニタ(10Gbps)を用いた 8K 非圧縮映像のモニタリング

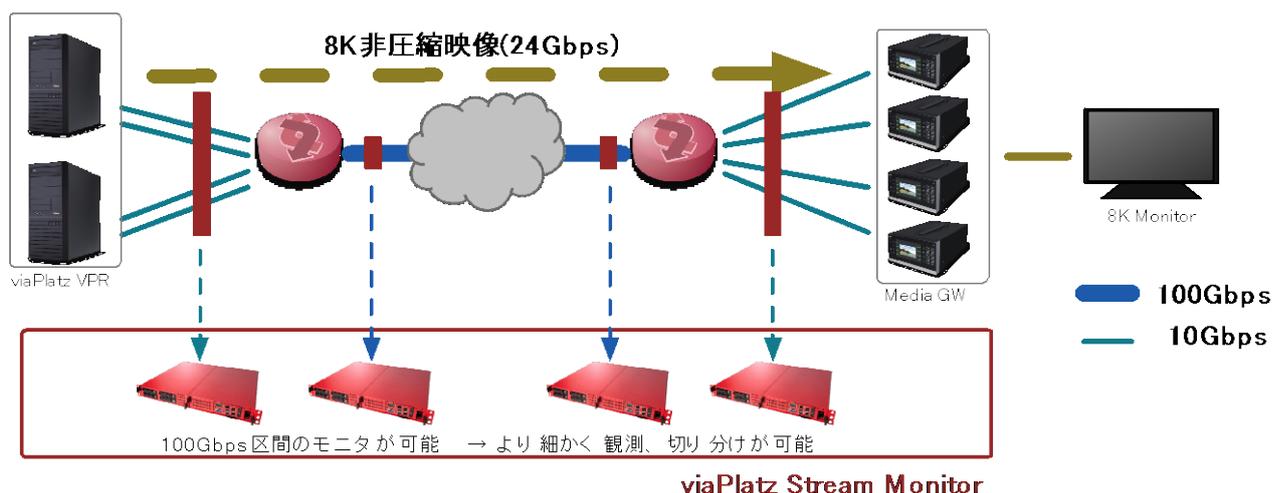


図2 ストリームモニタ(100Gbps)を追加した 8K 非圧縮映像のモニタリング

■ 「viaPlatz ストリームモニタ」の特長

- ネットワーク中の映像ストリームを自動判別し、ステータスをリアルタイムに可視化
- 複数装置の情報を集約し、映像ストリームの特定が可能
- 分散配置することで、多地点モニタリングによる故障箇所の切り分けが可能
- ストリームのステータスはウェブ経由で表示
- RTP、MMT をサポート。低レートから 10Gbps 超のストリームに対応

■ 豊富な機能とハードウェア機能ラインナップ

- 「viaPlatz ストリームモニタ」の提供機能
 - ・機能：IP パケットモニタリング、ストリーム解析、ストリーム状態表示
 - ・サポートビデオストリーム：MPEG-TS、viaPlatz 4K 非圧縮映像ストリーム、RTP ストリーム、MMT ストリーム
 - ・測定項目：伝送帯域、パケットロス、リオーダー、パケット重複、ジッタ
 - ・表示項目：ストリームリスト、ストリーム状態、ストリーム詳細等、グラフ表示
- 「viaPlatz ストリームモニタ」の提供ハードウェア
インタフェース (1GbE/10GbE/100GbE)、タイムスタンプの方式、外部同期方式等により、各種ラインナップを提供します。

■ 価格

ご利用形態、環境等によりお見積りいたします。お気軽にご相談ください。

※ご利用形態等に応じ、以下の装置およびライセンスが必要となります。

【ストリームモニタ】

ストリームモニタ装置、viaPlatz ストリームモニタライセンス

■ 販売開始日と販売目標

販売開始 2015 年 11 月 1 日予定

販売目標 8 システム/年